

高校入試 国語 サンプル

*文章は著作権の関係で省略しております。

1. 次の文章(略)は平安時代に書かれた『枕草子』(二月つごもりごろ、九月ばかり、すさまじきもの)の現代語訳である。

『枕草子』が書き始められたころ、作者である清少納言の仕える中宮定子の一族はすでに権勢を失って衰えていた。また、『枕草子』が書き上げられる前に、すでに主人である定子も24歳の若さで亡くなっている。

以上の背景を前提に、清少納言はどのような人物だと思われるか、根拠を挙げながら自説を論ぜよ。

2. 次の文章(略)は戦後しばらくして発刊された、イギリスの学校生活について書かれている『自由と規律』(スポーツマンシップということ)の一節である。よく読んだ上で、以下の問いに答えよ。

ア) 200字以内でまとめよ。

イ) あなたにとってスポーツマンシップとはどのようなものか。傍線部「スポーツマンシップ」と比較した上で論ぜよ。